

原子分子からみた触媒反応機構

第17回北海道大学触媒化学研究センター研究討論会

主催: 北海道大学触媒化学研究センター, 触媒学会精密表面材料研究会 / 協賛: 触媒学会 後援: 日本化学会

2007年

1月10日(水) 13:15

~ 11日(木) 16:00

北海道大学

創成科学研究棟5階



川合真紀先生

東京大学大学院新領域創成科学研究科
単一分子の振動励起と化学反応



田中健一郎先生

広島大学大学院理学研究科
内殻電子励起による化学反応の制御



高桑雄二先生

東北大学多元物質科学研究所
点欠陥発生(放出Si原子 + 空孔)を介した
Si 酸化反応モデル



久保百司先生

東北大学大学院工学研究科
マルチフィジックス量子分子動力学法の
開発と触媒・材料研究への応用



国森公夫先生

筑波大学物質工学系物質化学分野
赤外線化学発光による生成脱離分子の
振動状態



松島龍夫先生

北海道大学触媒化学研究センター
表面反応と構造を結ぶダイナミクス;
ロジウム上のN₂Oの分解と脱離の異方性



榊茂好先生

京都大学大学院工学研究科
ヘテロリテックな 結合活性化とクロスカップ
リング反応-理論的研究



村上正浩先生

京都大学大学院工学研究科
北海道大学触媒化学センター客員教授
遷移金属触媒を用いる炭素骨格構築



高橋保先生

北海道大学触媒化学研究センター
有機半導体アセン類の合成戦略とその機能性
材料への応用



稲田康宏先生

高エネルギー加速器研究機構物質構造研究所
北海道大学触媒化学研究センター客員助教授
触媒反応解析への時間分解XAFS法の可能性



安保重一先生

大阪府立大学大学院工学研究科
シングルサイト不均一触媒上での光触媒反応



S.Ted Oyama先生

Virginia Poly Technical University
XAFS, FTIR and UV/vis Studies of Reaction
Intermediates During Direct Propylene
Epoxidation Using H₂ and O₂ over a Au-Ba/Ti-
TUD Catalyst



大谷文章先生

北海道大学触媒化学研究センター
酸化チタン光触媒の再結合中心の構造と
光触媒活性

お問い合わせ、申し込み先:

北海道大学触媒科学研究センター
001-0021 北海道札幌市北区北二十一条西十丁目
朝倉清高 TEL and FAX 011-706-9113
e-mail askr@cat.hokudai.ac.jp

Poster 発表を公募します。
詳細はホームページに掲載

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/17CRCSYMPO.htm>